



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization



International Year  
of the Periodic Table  
of Chemical Elements  
<https://www.iypt2019.org/>



International Year of the Periodic Table of Chemical Elements  
国際周期表年  
2019

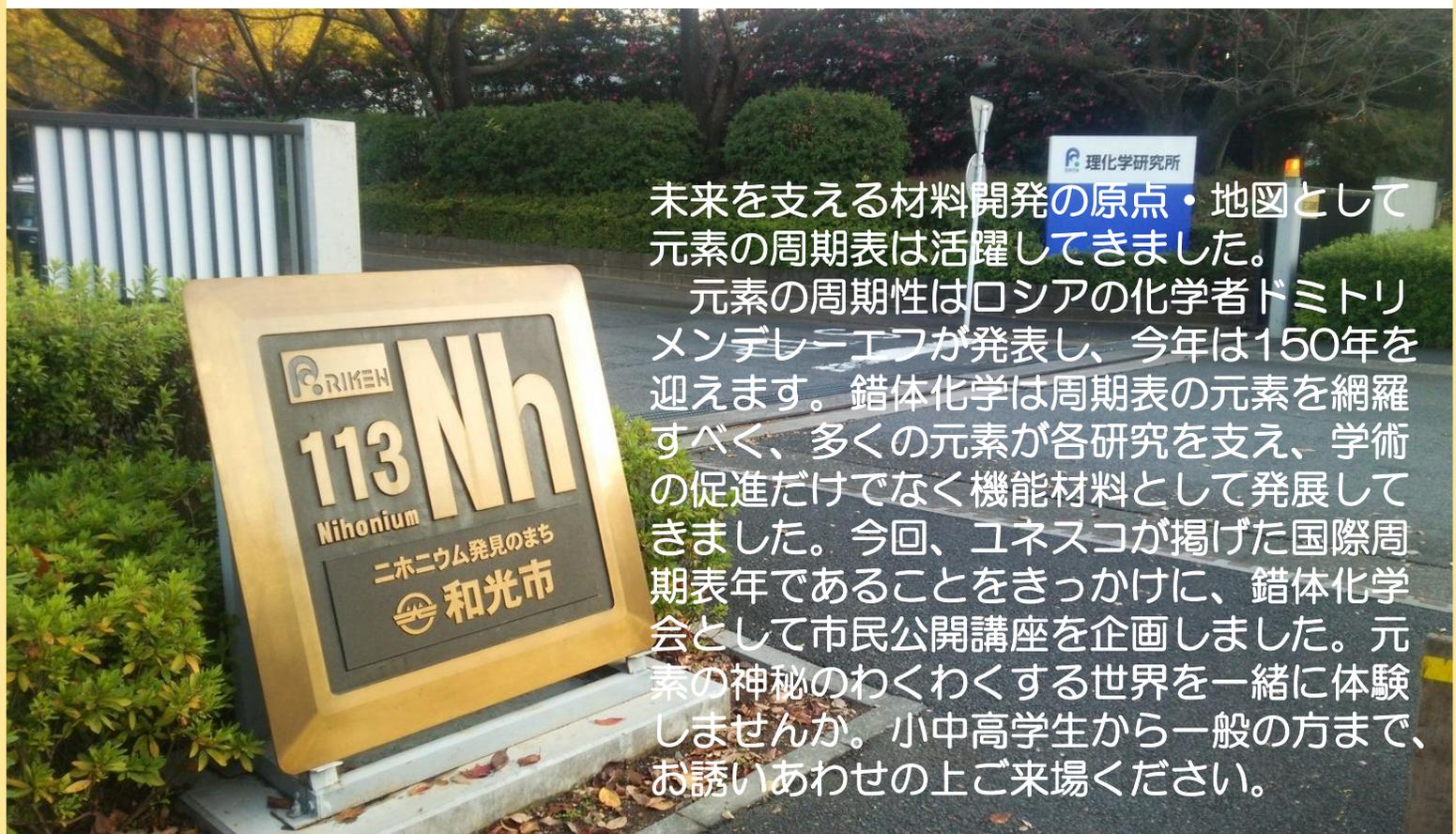
# 国際周期表年

## 元素と化学と私たちの未来

### 2019年9月21日(土) 15:15-18:00

名古屋大学全学教育棟本館3階S30教室

事前登録不要、無料、元素周期表のお土産つき！



未来を支える材料開発の原点・地図として元素の周期表は活躍してきました。元素の周期性はロシアの化学者ドミトリメンデレーエフが発表し、今年は150年を迎えます。錯体化学は周期表の元素を網羅すべく、多くの元素が各研究を支え、学術の促進だけでなく機能材料として発展してきました。今回、ユネスコが掲げた国際周期表年であることをきっかけに、錯体化学会として市民公開講座を企画しました。元素の神秘のわくわくする世界を一緒に体験しませんか。小中高学生から一般の方まで、お誘いあわせの上ご来場ください。

- 15:15-15:20 みなさんようこそ！西原 寛（錯体化学会会長・東大教授）  
15:20-15:45 新元素とその化学記号を決定する 巽 和行（名大名誉教授・元IUPAC会長）  
15:45-16:10 新元素の探索 森田浩介（九大教授・理研仁科加速器研究センター）  
16:15-16:35 太陽系の元素、火星の元素、地球の元素 臼井寛裕（JAXA教授）  
16:35-16:55 宇宙と元素:スーパーノバ・ブラックホール・ダークマター 身内賢太郎（神戸大准教授）  
16:55-17:15 原子、分子そして生命へ 上野隆史（東工大教授）  
17:15-17:40 ソフトクリスタル：高秩序で柔軟な応答系の元素たち 加藤昌子（北大教授）  
司会：長谷川美貴（青山学院大理工）・酒井健（九大院）

主催：錯体化学会

後援：日本化学会・文部科学省新学術領域研究「ソフトクリスタル」・複合系の光機能研究会

協賛：青山学院大学未来材料化学デザイン研究所・コンプレックス（予定）

協力：東京エレクトロン(予定)